

平成24年度草の根・人間の安全保障無償資金協力 コンポンチャム州病院研修棟建設計画 完成式典開催

12月16日（月）、草の根・人間の安全保障無償資金協力案件「コンポンチャム州病院研修棟建設計画」（供与額限度額：123,340米ドル）により建設された新研修棟の完成式が、コンポンチャム州コンポンチャム州病院で開催されました。右式典には、日本国大使館から樋口公使が、カンボジア政府からタエ・クイシアン保健省長官、シー・バンタ州副知事が出席して祝辞を述べるとともに、病院関係者及び研修棟を使用する予定の学生らが参列しました。

本プロジェクトは、コンポンチャム州病院敷地内に新しい研修棟を建設することにより、同病院の医療従事者が遠方での研修に参加する必要を無くすとともに、医療を学ぶ学生らが集中して自習できる環境整備、及び遠方から参加する学生向けの宿泊施設の提供を可能にすることを目的として、2012年10月に贈与契約が結ばれ、本年10月に工事が完了、この度の完成式典の運びとなりました。

式典で樋口公使は、「この度の新しい研修棟により、コンポンチャム州病院で働く医療従事者や医療を目指す学生に効果的な研修が提供され、能力の向上に寄与すると共に、同病院で提供される医療サービスの質が向上され、コンポンチャム州の地域住民の健康が増進されることを願っています。」と述べました。タエ・クイシアン保健省長官は、「日本大使館並びに日本国民の皆様の協力により建てられたこの研修棟のおかげで、多くの医療従事者の能力が向上し、学生も勉強に集中出来ます。本病院を訪れる患者へ提供される医療の質が上がるよう、この研修棟を長きに亘り大切に使用したいと思います。」と述べました。

続いて樋口公使とタエ・クイシアン保健省長官らが、新研修棟のテープカットを行った後、研修棟内部の見学をし、来賓による記念撮影後、式典は終了しました。

